

※内容や時間等は変更になる場合がございます。

今後の主催・共催事業のご案内

みどりアートパークで YAMAHA CFX を弾こう！

2月3日(水)・4日(木) 各日 10:00~20:00 まで1時間ごと
【利用料金】1時間 1,800円、連続2時間 3,000円
※申込受付期間は終了いたしました。

みどりアートパーク公募写真展「鴨居の風景」

2月9日(火)~15日(月) 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)
【入場料】無料【会場】B1F ギャラリー【共催】横浜市白山地区センター

第2回「表現の市場」

2月14日(日) 13:30 開場 / 14:00 開演
【入場料】無料【会場】1F ホール【主催】NPO 法人ぶかぶか

① 第三期「街道ものがたり」其の二 ぶらり中原街道歴史散歩

2月20日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由 チケット販売中
【入場料】800円【会場】B1F リハーサル室 ※未就学児入場不可

ロビーコンサート Vol.11 ~テノールとピアノ~

2月24日(水) 13:00 開場 / 13:30 開演 全席自由
【入場料】無料【会場】1F ホワイエ ※来場者多数の場合は入場を制限させていただきます。
【出演】出井則太郎(テノール)、根本愛(ピアノ)

神奈川県立白山高等学校美術コース卒業制作展

3月4日(金)~6日(日) 10:00~18:00
【入場料】無料【会場】B1F ギャラリー・会議室

① 第三期「街道ものがたり」其の三 ぶらり神奈川道歴史散歩

3月5日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由 チケット販売中
【入場料】800円【会場】B1F リハーサル室 ※未就学児入場不可

① おしゃべりジャズ倶楽部 Vol.6 ~春の名曲特集~

3月12日(土) 18:30 開場 / 19:00 開演 全席指定 チケット販売中
【入場料】一般 2,500円 / 高校生以下 500円 / 70歳以上・障がい者割引 1,500円
【会場】1F ホール ※未就学児入場不可

ワン・コインコンサート Vol.10~竹と樹が運ぶ春の風~

3月15日(火) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由
【入場料】500円(当日現金支払い)【会場】1F ホール
【出演】海野茜、三浦咲、大河内淳矢、遠藤真治

緑区民音楽祭オーディション(一般公開なし)

3月17日(木):ピアノ部門 / 20日(日):ヴァイオリン・声楽部門
【会場】1F ホール【審査員】仲道都代、永峰高志、佐藤美枝子
【主催】緑区民音楽祭実行委員会

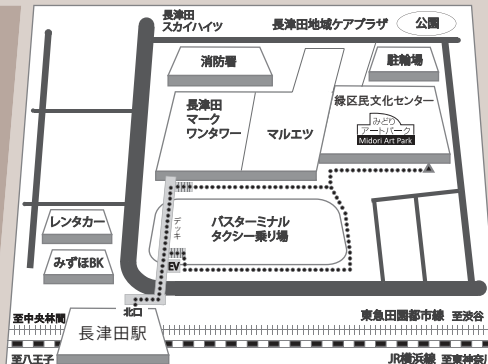
第32回かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門

3月26日(土) 10:00 開場 / 10:30 開演 三歳以下入場不可
【入場料】無料【会場】1F ホール【主催】神奈川新聞社

施設のご利用について

当館のホール・ギャラリー・リハーサル室・会議室・練習室のご利用(貸館)は、「横浜市市民利用施設予約システム」よりお申込みください。この予約システムをご利用には利用者登録が必要です。登録は横浜市在住・在勤・在学の16歳以上の方が対象です。それ以外の方で施設をご利用になりたい場合は当館まで直接お問い合わせください。利用者登録は下記URLのウェブサイトより可能です。詳しくは横浜市市民利用施設予約システムサービスセンターにお問い合わせください。(TEL: 045-759-3737)
横浜市市民利用施設予約システム《パソコン》<https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/> 《携帯電話》<http://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/y/>

MAP



JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線「長津田駅」北口より徒歩4分。
※みどりアートパーク(横浜市緑区民文化センター)には専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。
※隣接する駐車場は商業施設が運営管理する駐車場であるため、時間帯によっては大変混雑する場合がございます。
※満車表示がある場合を含め、マークタウン敷地外周辺道路では、駐車入場待ち目的の一切の駐車行為は禁止されておりますのでご注意ください。
※身体障がい者(車イス利用)の方の車での来館については、あらかじめご相談ください。

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

〒226-0027 横浜市緑区長津田二丁目1番3号
TEL 045-986-2441 / FAX 045-986-2445
E-mail otoiawase@m-artpark.com / uketsuke@m-artpark.com
Web <http://www.m-artpark.com/> / Twitter @Midori_ArtPark ★Facebook も更新中!
《開館時間》9:00~22:00(受付窓口は21:00まで)
《休館日》年末年始12/29~1/3・施設点検日(年2回・不定期)

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク
月間ニュース&イベントスケジュール



2016年2月1日
みどりアートパーク発行

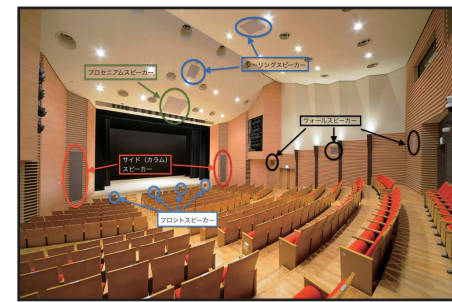
MAP まっぷ February 2016

Vol.29

新解 読書 第26回

音響調整室

皆様こんにちは。ここではみどりアートパークのすべて(一部除く)をご紹介します。さて、第26回目はやたらとカッコイイ部屋の写真ですが、こちらが音響調整室です。ホールの音響は全てこの部屋でコントロールしています。イベントによっては何本もマイクを使用しますが、ハウリング(キーンとする音)等支障が無いように調整したり、ホール全体に気持ち良く音が響くために細かな作業をする場所です。これだけ機材があると部屋の室温や湿度など一定に保たないと、繊細な機械たちがうまく機能しません。季節によってはこの中で作業している音響スタッフは過酷な現場となります。でもその声は届かない…?



Person 26

シアター・プラクティショナー(応用演劇実践家) 花崎 攝さん



今年最初に登場して頂きますのは、応用演劇の企画・進行・演出とマルチな行動をされています花崎攝さんです。みどりアートパークとNPOぶかぶかの共催事業「第2回表現の市場」で第3部のみんなでワークショップ演劇「みんなの《生きる》」の演出を担当して頂いています。障がいのある人たちと一緒に作りあげる演劇で、台本はワークショップを重ねるなかで生み出されます。それが応用演劇の面白さで有り難さですねと花崎さん。ここで応用演劇のご説明を、通常の演劇公演の場合、作家・演出家・役者と役割分担が明確にあり作家が脚本を書き、演出家が解釈し、役者が演じます。それに対して応用演劇は参加者の経験や、生の声から、参加者と一緒に演劇を作って伝えるドキュメンタリーの要素が強いシアターであります。人々の暮らしや地域の問題などが題材となりスタッフも参加者も共に考えながら作りあげる先の見えない作業の連続が応用演劇だそうです。今回は9月から全7回のワークショップで物語を作っていきますが先日第5回が終了してどうにか全体の流れがまとまって来たそうです。しかし、あと2回で何が待ち構えているか未知数ですねと余裕の笑顔でした。花崎さんのモットーは「何事も粘り強く対応する事、舞台の決まりごととは縛られない、参加者が本当に楽しんでいれば観る人に楽しさが伝わる、最後には参加者、スタッフを信頼して腹をくくる。」でもスタッフとこの難題を共有し方向性を模索しながら進行していくのが楽しみでも有る様です。20年前にぶかぶかの高崎さんと出会って障がいのある子たちとふれあい、その純粋でパワーのある表現力に驚かされて、彼らと活動する魅力にはまったそうです。2月14日(日)14:00から「第二回表現の市場」本番当日も何が起こるか分かりませんが、参加者の生きるパワーを観て下さい、一緒に生きることを感じて頂ければ最高の評価だと感じます。お楽しみに…(入場無料です)

編集後記 2月になっていますよ、正月気分の人はいませんか?今年はどういう年ですか 29日ですが後の3年は28日しかありませんけどどうして?一年の周期ってゆうのは365日よりちょっと長い、だから4年に一度29日を作って補ってるわけ。元々は月の月と月の月しかなかったですよ。でも、昔の皇帝が「自分の生まれた月が月の月なのはゆるせん」と言うことで2月が犠牲になったらいいです。本当は早く春が来るように短くしたという説がしいかな…